

授業科目名	保育内容環境Ⅱ	担当教員名	吉本 春樹
必修/選択	選択	開講学年・学期	2年 期間 (年間開講数 2講座)
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	1単位 (15時間)
施行規則に定める科目区分等	領域及び保育内容の指導法に関する科目-保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む) 保育の内容・方法の理解に関する科目(別表2)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
		特記事項	
授業の概要及び全体目標	幼児の発達段階に応じた、保育活動を計画し、実践する力を養う。		
到達目標	<p>領域「環境」のねらいと内容を踏まえ、それぞれのテーマに沿って、保育活動と指導法をさぐるとともに、具体的な保育構想をもてるようにする。</p> <p>1-保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)</p> <p>(1)各領域のねらい及び内容：幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、各領域のねらい及び内容を理解する。</p> <p>①幼稚園教育要領における幼稚園教育の基本、各領域のねらい及び内容並びに全体構造を理解している。</p> <p>②当該領域のねらい及び内容を踏まえ、幼児が経験し身に付けていく内容と指導上の留意点を理解している。</p> <p>③幼稚園教育における評価の考え方を理解している。</p> <p>④領域ごとに幼児が経験し身に付けていく内容の関連性や小学校の教科等とのつながりを理解している。</p> <p>(2)保育内容の指導方法と保育の構想：幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身に付ける。</p> <p>①幼児の認識・思考、動き等を視野に入れた保育の構想の重要性を理解している。</p> <p>②各領域の特性や幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育の構想に活用することができる。</p> <p>③指導案の構成を理解し、具体的な保育を想定した指導案を作成することができる。</p> <p>④模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身に付けている。</p> <p>⑤各領域の特性に応じた保育実践の動向を知り、保育構想の向上に取り組むことができる。</p> <p>2-保育内容演習</p> <p>(1)養護及び教育に関わる保育の内容が、それぞれに関連性を持つことを理解し、総合的に保育を展開していくための知識・技術・判断力を習得する。</p> <p>(2)子どもの発達を、保育所保育指針における乳児保育の3つの視点 (「健やかに伸び伸びと育つ」「身近な人と気持ちを通じ合う」「身近なものに関わり感性が育つ」と、1歳以上3歳未満児及び3歳以上児の保育のそれぞれ5つの領域 (「健康・人間関係・環境・言葉・表現」) を通して捉え、子どもに対する理解を深めながら、保育の内容について具体的に理解する。</p> <p>(3)上記2に示した保育の内容の視点及び領域を踏まえて、子どもが生活や遊びにおいて体験していることを捉えるとともに、保育に当たって保育士が留意、配慮すべき事項を理解する。</p> <p>(4)子どもの発達過程に即して具体的な保育場面を想定しながら、環境の構成、教材や遊具等の活用と工夫、保育の過程 (計画・実践・記録・省察・評価・改善) の実際について理解する。</p>		
テキスト	「領域 環境」田宮緑(明文書林)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)、「授業で使える博物館活用ガイド」国立科学博物館、「生きものの飼い方」旺文社、他		
成績評価の方法	○授業への参加意欲と態度：30% ○授業への貢献度：20% ○定期試験：50%		
授業計画	授業の内容		到達目標番号
第1回	・子ども発達段階の確認 ・領域「環境」の目指すもの ・子どもを取り巻く環境の変化		
第2回	・自然とふれあい感動する ・身近な自然に気付き、調べ、考える力を育てるために(フィールドワーク) ・物事の法則性に気づせる ・身近なものの性質の違いを体感できる活動を考えよう		
第3回	・生命の営みにふれる 【前期型】「動物園」見学を計画しよう 【後期型】「植物園・博物館」見学を計画しよう		
第4回	【前期型】・課外授業「動物園見学」「ズースクール受講」(別途日程指定) ・課外授業をもとに保育活動の計画 【後期型】・課外授業「植物園・博物館見学」(別途日程指定) ・課外授業をもとに保育活動の計画		
第5回	・「第4回」の課外授業をもとにそれぞれの保育活動計画をグループ発表		
第6回	・科学を体感する ・色々な科学遊びについて ・自主見学(活動内容を計画する) 【前期型】「市立科学館」【後期型】「水族館」		
第7回	・[第6回]の自主見学場所での保育活動計画を作成しグループ発表		
第8回	・領域「環境」のまとめ ・最終レポート課題について		
定期試験	レポート提出		